

庄内処理区 大規模雨水処理施設整備事業計画

(様式 1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	豊中市庄内処理区では下水道を整備してから60年が経過しており、小曾根第1ポンプ場などの雨水処理施設の老朽化が進行している。これらの施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	① 本計画における対象降雨 ・ 本計画におけるハード・ソフト含めた対象降雨：51.1mm/h ・ 目標とする理由：平成 18 年 8 月に豊中市内で記録した既往最大降雨 110mm/h ・ ハード整備による整備水準の目標:51.1mm/h (1/10確率降雨) ② 目標設定 iv)その他 : ポンプ設備を更新することにより、稼働停止に伴うリスクを軽減する。 51.mm/h 降雨の場合 停止時：最大水深 40 cm程度→稼働時：20 cm未満 ③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について i)ハード対策 施設整備により 51.1mm/h (1/10 確率) の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。 ii)ソフト対策及び自助 施設整備で対象とする降雨量を上回る想定最大降雨 147mm/h の降雨において、下水道管理者による内水ハザードマップ作成・公表などの情報提供、地域住民への土嚢の配送、出前講座による防災意識の向上など、それぞれの主体が対策を実施することにより、浸水被害をできるだけ小さくする。

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	・ 有 (令和 3 年 3 月策定済み) ・ 策定予定 ()			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ 老朽化した雨水ポンプ場の整備 - 機械設備更新：雨水ポンプ 5 台更新 (228 m³/分、303 m³/分、410 m³/分)、ゲート設備 - 電気設備更新：監視制御設備、計装設備、負荷設備、制御電源及び計装電源設備
			下水道管理者以外	
		ソフト対策	下水道管理者	
			下水道管理者以外	
	自助	ハード対策		
		ソフト対策		

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

- * 下水道浸水被害軽減総合事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充分にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設をすべて記載すること（別紙可、下水道浸水被害軽減総合事業の様式を参照）。なお、下水道浸水被害軽減総合計画を策定済みの場合は、その施設調書を添付すること。
- * 下水道総合地震対策事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充分にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設整備を総合地震対策計画に位置づけること。
- * 下水道施設の改築（浸水に対する安全度の向上を伴わないもの）を実施する場合には、当該施設の改築を下水道ストックマネジメント計画に位置づけること。（総合地震対策計画に位置づけられている場合を除く）

年度計画（百万円）

名称	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	計
小曽根第 1 ポンプ場	20.7	19				39.7
小曽根第 2 ポンプ場	71	109	649.9	490		1319.9
穂積ポンプ場	203.484					203.484
利倉ポンプ場	0		4.95	200.2		205.15
庄内下水処理場	79	321	25	304	190	919
計	374.184	449	679.85	994.2	190	2687.234

備考）事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。
整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	・ 設置から 60 年が経過している庄内処理区の小曽根第 1 ポンプ場施設ほか 4 施設について、雨水排水機能を適切に確保する
放流先河川との調整状況	なし
その他	なし

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	庄内処理区大規模雨水処理施設整備事業計画（豊中市）		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和9年度（5年間）	交付対象	豊中市

